

平成30年度

第1回 倉渕地域振興協議会 次第

日 時:平成30年7月26日(木)
午後1時30分～

場 所:倉渕支所3階 倉渕公民館活動室

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1)倉渕地域に関わる事業報告について 資料1

(2)倉渕地域のまちづくりに関する意見について 資料2

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料1 倉渕地域に関わる事業報告一覧

資料2 倉渕地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 平成30年度 当初予算の概要

倉渕地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属 (支所)
1	くらぶち英語村運営状況	企画調整課 (地域振興課)
2	くらぶち小栗の里指定管理事業	観光課 (地域振興課)
3	くらぶちこども天文台整備事業	文化課 (地域振興課)
4	移住・定住を促進するための取り組み	建築住宅課 (農林建設課) 企画調整課 (地域振興課)
5・6	簡易水道整備事業	水道局 経営企画課 (農林建設課)
7・8	地籍調査事業	田園整備課 (農林建設課)

倉渕地域に関わる事業報告書

平成30年3月31日現在

事務事業名	くらぶち英語村運営事業	所属 (支所)	総務部 企画調整課 (倉渕支所地域振興課)
実施期間	平成 28 年度～平成 30 年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	市内をはじめとする全国の小学生・中学生		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
旧川浦小の利活用と倉渕地域の活性化等の観点から、小中学生を対象とする山村留学施設「くらぶち英語村」を整備する。	旧川浦小跡地に留学生たちの生活拠点となる寄宿舎等を整備。ネイティブスピーカーたちと英語で日常生活を送る中で、実践的な英語力を身に付けてもらう。	平成29年4月から寄宿舎建設工事を開始。平成30年3月に寄宿舎が竣工。 4月8日に開村式を行い、第1期通年コース留学生22名を受け入れ。	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	29年度事業実績
合計	373,925	400,064	<ul style="list-style-type: none"> ・寄宿舎整備 ・通年コース留学生募集・決定 29年6月より募集開始。29年12月から30年1月にかけて親子面接を実施、30年1月中旬に留学生決定。 ・開設にかかる準備、英語教育、体験活動プログラムの策定 ・その他事業実施に必要な調整
国	12,833	5,333	
県			
地方債	300,000	275,000	
その他			
一般	61,092	119,731	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	30年度事業予定
合計	168,042	<ul style="list-style-type: none"> ・通年コース運営開始 ・6月より週末コース(平成30年度は年間20回開催)開始 ・夏休み(2回)、冬休み(1回)に短期コースを開催
国		
県		
地方債	70,000	
その他	39,578	
一般	58,464	

倉渕地域に関わる事業報告書

平成30年3月31日現在

事務事業名	くらぶち小栗の里指定管理事業	所属 (支所)	商工観光部 観光課 (倉渕支所地域振興課)
実施期間	平成26年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	市民、観光客		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
市民や観光客が、憩い楽しめる倉渕地域の情報発信基地の要素をもった拠点施設を整備し地域の活性化を図る。	民間事業者等のノウハウ活用を目的とした指定管理者制度を活用し施設の管理運営を行う。	H26.4.4 道の駅登録(高崎市初) H26.4.26 「くらぶち小栗の里」オープン	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	29年度事業実績
合計	20,000	20,000	年間入場者数 622,212 人 多目的ホール等の施設利用者数 4,706 人 平成29年度末までの累計入場者数 2,328,063 人
国			
県			
地方債			
その他			
一般	20,000	20,000	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	30年度事業予定
合計	20,000	・高崎市等がくらぶち小栗の里で実施する予定の事業 6月 企画文化事業『新緑の会』 「ぐんま緑の県民基金」関連事業 倉渕親子自然体験ツアー 8月 くらぶちの夏祭り 企画文化事業『群響×倉渕中学校音楽部ジョイントコンサート』 10月 くらぶち長寿ふれあいの集い 11月 くらぶちやまなみ祭 1月 高崎市倉渕地域成人式、豊田一男作品展 2月 まちなか音楽活動事業『倉渕まちなか音楽祭』 倉渕の写真コンテストほか ・高崎市と指定管理者との連絡調整
国		
県		
地方債		
その他		
一般	20,000	

倉渕地域に関わる事業報告書

平成30年3月31日現在

事務事業名	くらぶちこども天文台整備事業	所属 (支所)	総務部 文化課 (倉渕支所地域振興課)
実施期間	平成30年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	高崎市倉渕町水沼地内「倉渕水沼公園」の一部		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
倉渕水沼公園内に天体観察施設「くらぶちこども天文台」を整備し、次世代を担う子どもたちへ宇宙に対する関心を高めるとともに、倉渕地域の美しい星空を全国に発信し、市内外からの誘客の場として地域の活性化につなげる。	倉渕水沼公園内に「くらぶちこども天文台」を建設。 (規模:約24㎡ 天体ドーム:直径4m) 子どもや車椅子の方にも安全に利用できるよう、出入口にスロープを設置し、また室内も段差を設けないバリアフリーに配慮。	中央公民館屋上天体ドームに設置されていた「三鷹光器製30cm天体望遠鏡」を改修し設置。このほか、小型の移動式天体望遠鏡5台を購入し、天体観察会を開催する。	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	29年度事業実績
合計			
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	30年度事業予定 5月～設計委託 9月～建設工事 1月下旬～2月中旬 オープン
合計	35,000	
国		
県		
地方債		
その他	31,000	
一般	4,000	

倉渕地域に関わる事業報告書

平成30年3月31日現在

事務事業名	移住・定住を促進するための取り組み	所属 (支所)	建設部 建築住宅課 (倉渕支所農林建設課) 総務部 企画調整課 (倉渕支所地域振興課)
実施期間	空き家緊急総合対策事業:平成26年度～ 移住促進資金利子補給金制度 平成28年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	倉渕・榛名・吉井地域		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
倉渕・榛名・吉井地域の人口減少対策の一環として、同地域の移住・定住を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業 ・移住促進資金利子補給金制度 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業: 空き家を住居として借りる場合、家賃の一部を助成 ・移住促進資金利子補給金制度: 移住・定住するための住居取得に際して受けた融資の利子5年分を全額補給 	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	29年度事業実績
合計	119,939	174,555	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業 219 件(倉渕地域 8 件) 制度 2 解体費用の一部助成 169 件(倉渕地域 7 件) 制度 5 空き家家賃一部補助 10 件(倉渕地域 1 件) ・移住促進資金利子補給金制度 149 件うち倉渕地域 2 件 (平成 28 年度～29 年度)
国			
県			
地方債			
その他			
一般	119,939	174,555	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	30年度事業予定
合計	128,000	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業 ・移住促進資金利子補給金制度
国		
県		
地方債		
その他		
一般	128,000	

倉渕地域に関わる事業報告書

平成30年3月31日現在

事務事業名	簡易水道整備事業	所属 (支所)	水道局 経営企画課 (農林建設課)
実施期間	平成18年度～平成30年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	簡易水道整備事業		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
簡易水道の安定供給を図る。	簡易水道施設の整備及び維持管理を行う。	簡易水道事業 ・倉渕支所管内5事業 ・箕郷支所管内2事業 ・榛名支所管内8事業	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	29年度事業実績
合計	127,443	108,622	施設整備 ・三ノ倉簡易水道 第3配水池配水管布設替工事 ・中部簡易水道 第2水源取水ポンプ交換工事 ・川浦西簡易水道 小倉配水池導水管布設替工事 維持管理 ・簡易水道施設 (中部・三ノ倉・川浦・川浦西・相満)
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	93,138	82,906	
一般	34,305	25,716	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	30年度事業予定
合計	200,133	施設整備 ・川浦西簡易水道 小倉配水池導水管布設替工事 維持管理 ・簡易水道施設 (中部・三ノ倉・川浦・川浦西・相満)
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	200,133	



倉渕地域に関わる事業報告書

平成30年3月31日現在

事務事業名	地籍調査事業	所属 (支所)	農政部 田園整備課 (農林建設課)
実施期間	平成15年度～平成64年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	地籍調査事業		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
国土の開発・保全・利用・地籍の明確化を図るために国土の実態を科学的総合的に調査する	地権者の立会いのもと一筆ごとに、所有者、地番、地目及び筆界を確認し、地籍簿・地籍図を作成する	進捗率 高崎市全体 33.62% (倉渕地区 4.14%)	

【事業実績】

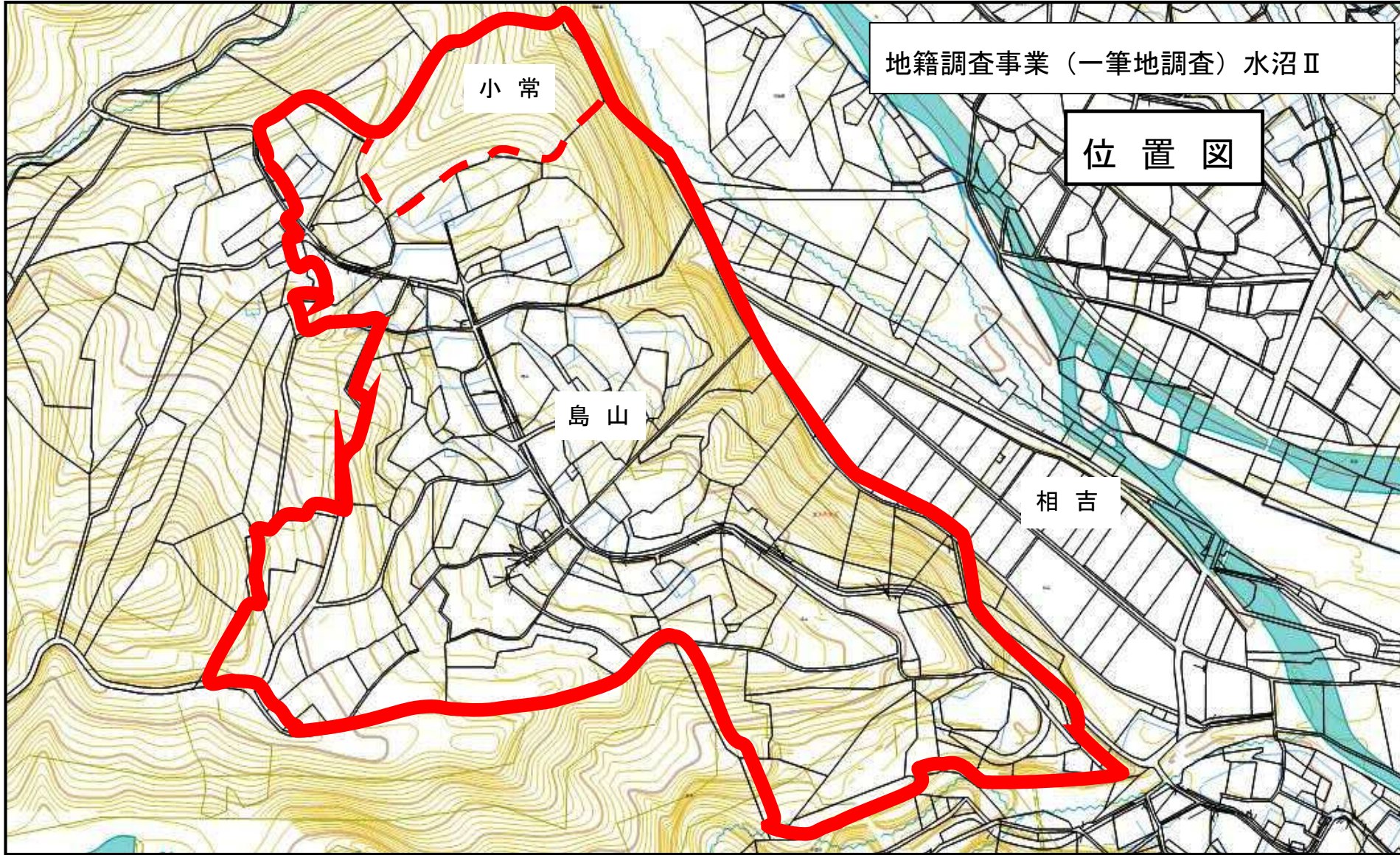
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	29年度事業実績
合計	47,967	58,847	1年目工程(境界立会い等) 水沼Ⅰ地区、日高Ⅲ地区、保渡田Ⅴ地区、上芝Ⅲ地区、一枚畑・十二西・西大平地区、吉井Ⅵ地区、 1. 39km ²
国	—	—	2年目工程(閲覧等) 三ノ倉の一部10地区、日高Ⅱ地区、上芝Ⅱ地区、樽ノ平・釜ヶ谷・白崩地区、吉井Ⅴ地区 1. 44km ²
県	33,492	41,316	
地方債	—	—	
その他	1	28	
一般	14,474	17,503	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	30年度事業予定
合計	45,881	1年目工程(境界立会い等) 水沼Ⅱ地区、日高Ⅳ地区、上芝Ⅳ地区、吉井Ⅶ・塩川Ⅰ地区、保渡田Ⅵ地区 0.58km ²
国	—	2年目工程 水沼Ⅰ地区、日高Ⅲ地区、上芝Ⅲ地区、吉井Ⅵ地区、保渡田Ⅴ地区、一枚畑・十二西・西大平地区、 1.39km ²
県	31,694	
地方債	—	
その他	1	
一般	14,186	

地籍調査事業（一筆地調査）水沼Ⅱ

位置図



倉渕地域のまちづくりに関する意見一覧

倉渕支所 地域振興課

内容区分	意見	回答
<p>新規就農者の住宅について</p>	<p>新規就農者の受け入れにあたっては、研修施設や倉渚ふるさと住宅が利用でき、また、空き家賃補助や移住促進資金利子補給金などの制度も充実しており、大変助かっている。</p> <p>しかし、新規就農者が研修を終え、独り立ちをする段階で、その後の生活の拠点となる住居を確保する際に、就農者のニーズに合った物件がなかなか見つけられないケースがあることから、空き家情報の提供や区長さんなどへの協力依頼等の面で、行政のもう一段の支援について検討していただきたい。</p>	<p>研修施設等で栽培技術等を学んだ就農者にとって、独立する段階は、収入を安定させていく大切な時期となるので、ふるさと住宅などの積極的な活用や、地域の区長さんなどと連携を図り、空き家情報の整理と提供を行うなど、具体的なマッチングに結びつく手法を研究したいと考えている。</p>
<p>地域内イベントでの英語の活用について</p>	<p>英語村ができたので、町内のイベントにも英語を活かせないか。道祖神めぐり、天文台で英語での解説、英語上毛かるた大会等、イベントに英語を取り入れるだけで面白いと思う。県内外からの集客に繋がるのではないか。</p>	<p>英語村開村より、地域の特色に英語という新たなアピールポイントが生まれた。倉渚を英語によりアピールすることは、これからの地域づくりに大切なことと考えている。</p> <p>既存のイベントに英語を加えるだけで、新たな魅力の発信につながると思うので、是非とも地域の皆さんにご協力いただきながら、時には地域の皆さんに中心となっただき倉渚地域の活性化を図っていきたいと考えている。</p>

内容区分	意見	回答
<p>くらぶちこども園の教育環境について</p>	<p>幼稚園と保育園が共存するくらぶちこども園は、子ども達のためによりよい環境を願う保護者の声が届きにくいことを、昨年度のPTA本部役員を経験する中で知りました。保護者の想いをまっすぐに受け止めて検討してもらえる場を明確にしていきたい。</p>	<p>くらぶちこども園は、幼稚園と保育所の二つの性格を有しているが、今後、個別に対応する必要がある部分については、関係部署と協議しながら進めていきたいと考えている。</p> <p>なお、園の環境改善については、園長先生と協議をさせていただき、検討していきたいと考えている。</p>
<p>河川の危険箇所について</p>	<p>近年、大きな台風や、激しい降雨による急激な増水や鉄砲水などによる災害が発生しているが、河川の危険箇所は把握しているか。</p>	<p>本市では、平成26年度から危険箇所総点検を実施している。このうち河川に関する点検では、河川内の堆積土砂や立木の状況、護岸の状況を点検している。</p> <p>こうした点検を通じて河川の危険箇所の把握に努めるとともに、浚渫工事や堤防の嵩上げ工事等を河川管理者である県に要望するなど、防災・減災対策を実施している。</p>

平成30年度
(2018年度)

当初予算の概要

◇ 予算規模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1. 歳入	
2. 歳出(目的別)	
3. 歳出(性質別)	
4. その他の資料	
◇ 【平成30年度予算の主要事業】	7

高崎市

予算規模

- ・ 一般会計 1,688億7,000万円 (前年度1,683億1,000万円、5億6,000万円の増)
- ・ 特別会計 758億8,927万円 (前年度825億7,055万円、66億8,128万円の減)
- ・ 水道事業会計 104億2,804万円 (前年度104億8,581万円、5,777万円の減)
- ・ 公共下水道事業会計 141億7,792万円 (前年度143億673万円、1億2,881万円の減)
- ・ 総予算 2,693億6,523万円 (前年度2,756億7,309万円、63億786万円の減)

<各会計別予算>

会計別	平成30年度予算額	平成29年度予算額	伸び率
一般会計	1,688億7,000万円	1,683億1,000万円	0.3
特別会計	758億8,927万円	825億7,055万円	8.1
国民健康保険事業特別会計	362億4,666万円	441億1,795万円	17.8
介護保険特別会計	339億5,916万円	326億2,061万円	4.1
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1億2,287万円	1億2,163万円	1.0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	7,036万円	7,372万円	4.6
後期高齢者医療特別会計	45億4,604万円	42億3,887万円	7.2
農業集落排水事業特別会計	1億6,046万円	1億6,293万円	1.5
駐車場事業特別会計	2億4,134万円	2億8,913万円	16.5
土地取得事業特別会計	5億4,239万円	8億1,828万円	33.7
[簡易水道事業特別会計]	0万円	1億2,744万円	皆減
小計	2,447億5,927万円	2,508億8,055万円	2.4
水道事業会計	104億2,804万円	104億8,581万円	0.6
公共下水道事業会計	141億7,792万円	143億673万円	0.9
合計	2,693億6,523万円	2,756億7,309万円	2.3

万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は0.3%の増

- ・ 高崎芸術劇場建設事業(14.7億円)、高南中学校校舎建設事業(12.5億円)などによる減額
- ・ 子どものための教育・保育給付費(+17.0億円)、高崎駅東口第九地区市街地再開発事業補助金(+5.5億円)、箕輪小学校校舎建設事業(+5.8億円)、久留馬公民館(仮称)建設事業(+2.6億円)などによる増額

特別会計は8.1%の減

国民健康保険事業特別会計における制度改革(財政運営の責任主体が市町村から都道府県へ変更)による事業費の減額、簡易水道事業特別会計の水道事業会計への移行に伴う減額、駐車場事業特別会計及び土地取得事業特別会計における公債費の減少による減額

一般会計予算の概要

1. 歳入

(単位：千円、%)

区 分	平成30年度		平成29年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	59,387,238	35.2	59,097,439	35.1	289,799	0.5
2 地方譲与税	1,260,001	0.7	1,190,001	0.7	70,000	5.9
3 利子割交付金	64,000	0.0	39,000	0.0	25,000	64.1
4 配当割交付金	170,000	0.1	200,000	0.1	30,000	15.0
5 株式等譲渡所得割交付金	200,000	0.1	200,000	0.1	-	-
6 地方消費税交付金	6,900,000	4.1	6,400,000	3.8	500,000	7.8
7 ゴルフ場利用税交付金	130,000	0.1	130,000	0.1	-	-
8 自動車取得税交付金	360,000	0.2	220,000	0.1	140,000	63.6
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	31,465	0.0	33,675	0.0	2,210	6.6
10 地方特例交付金	280,000	0.2	230,000	0.1	50,000	21.7
11 地方交付税	13,200,000	7.8	13,300,000	7.9	100,000	0.8
うち普通交付税	11,400,000	6.8	11,500,000	6.8	100,000	0.9
12 交通安全対策特別交付金	90,000	0.0	95,000	0.1	5,000	5.3
13 分担金及び負担金	743,742	0.4	900,590	0.5	156,848	17.4
14 使用料及び手数料	3,053,549	1.8	3,093,099	1.9	39,550	1.3
15 国庫支出金	22,803,652	13.5	24,694,687	14.7	1,891,035	7.7
16 県支出金	10,088,883	6.0	9,165,910	5.5	922,973	10.1
17 財産収入	314,573	0.2	281,624	0.2	32,949	11.7
18 寄附金	150,005	0.1	120,005	0.1	30,000	25.0
19 繰入金	7,025,853	4.2	6,115,588	3.6	910,265	14.9
うち財政調整基金繰入金	4,100,000	2.4	3,900,000	2.3	200,000	5.1
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
21 諸収入	25,131,938	14.9	25,455,181	15.1	323,243	1.3
22 市 債	17,485,100	10.4	17,348,200	10.3	136,900	0.8
うち臨時財政対策債	5,000,000	3.0	5,100,000	3.0	100,000	2.0
合 計	168,870,000	100.0	168,310,000	100.0	560,000	0.3

市税収入は、593億8,723万円を計上しました。個人市民税は、労働人口の伸び等により微増を見込み、前年度対比1.0%増の207億9,573万円、法人市民税は、景気の緩やかな回復基調が続いているため、前年度対比5.8%増の59億9,513万円、固定資産税は、評価替えの影響により、前年度対比0.2%減の241億9,639万円を見込みました。

地方消費税交付金は、税制改正の影響や地方財政計画を勘案し、前年度対比7.8%増の69億円を見込みました。

普通交付税は、合併算定替の縮減及び国が示す地方財政計画を考慮し、前年度対比0.9%減の114億円を見込みました。

基金繰入は、財政調整基金から41億円(前年度39億円)、減債基金から9億円(前年度7億円)のほか、地域振興基金から5.2億円(前年度5.1億円)、都市集客施設等建設基金から9.5億円(前年度6億円)等を見込みました。

市債は、浜川運動公園拡張整備などにより建設事業債が増加するものの、臨時財政対策債は国が示す地方財政計画を考慮し減少を見込み、前年度対比0.8%増の174億8,510万円としました。

2. 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	平成30年度		平成29年度		増 減 額	伸 び 率
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比		
1 議会費	698,276	0.4	705,530	0.4	7,254	1.0
2 総務費	14,303,838	8.5	14,096,858	8.4	206,980	1.5
3 民生費	55,284,572	32.7	52,473,358	31.2	2,811,214	5.4
4 衛生費	9,119,309	5.4	8,701,441	5.2	417,868	4.8
5 労働費	150,218	0.1	164,084	0.1	13,866	8.5
6 農林水産業費	2,654,117	1.6	2,606,668	1.5	47,449	1.8
7 商工費	23,763,205	14.1	23,974,292	14.2	211,087	0.9
8 土木費	30,191,296	17.9	32,701,173	19.4	2,509,877	7.7
9 消防費	4,460,700	2.6	4,320,251	2.6	140,449	3.3
10 教育費	14,720,741	8.7	15,123,184	9.0	402,443	2.7
11 災害復旧費	5	0.0	5	0.0	-	-
12 公債費	13,223,723	7.8	13,143,156	7.8	80,567	0.6
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	-	-
合 計	168,870,000	100.0	168,310,000	100.0	560,000	0.3

総務費は、くらぶち英語村の建設終了や定年退職者が減少する一方で、くらぶちこども天文台の整備や高崎ブランド・シティプロモーション事業の拡充などにより、前年度対比2億698万円、1.5%の増額となっています。

民生費は、子どものための教育・保育給付費や障害者福祉費、保育所等緊急整備事業補助の増額、箕郷第五保育園の改築などにより、前年度対比28億1,121万円、5.4%の増額となっています。

衛生費は、国立病院機構高崎総合医療センター新病棟整備補助や高浜クリーンセンター建設事業の増額などにより、前年度対比4億1,787万円、4.8%の増額となっています。

商工費は、ジェット群馬貿易情報センター(仮称)関連事業やビジネス立地奨励金が増額になる一方で、金融事業が減少することにより、前年度対比2億1,109万円、0.9%の減額となっています。

土木費は、観音山公園整備工事や烏川橋架替工事、高崎駅西口駅前広場整備工事が終了するほか、高崎芸術劇場の建設事業の減額などにより、前年度対比25億988万円、7.7%の減額となっています。

教育費は、箕輪小学校校舎建設事業や久留馬公民館(仮称)建設事業などが増額となる一方、高南中学校校舎建設事業が終了することにより、前年度対比4億244万円、2.7%の減額となっています。

3. 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費... 684億4,104万円、前年度対比3.0%の増
- ・ 建設事業などの投資的経費... 269億4,352万円、前年度対比7.4%の減

(単位：千円、%)

区 分	平成30年度		平成29年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1)義務的経費	68,441,043	40.5	66,436,991	39.5	2,004,052	3.0
人件費	21,253,682	12.6	21,122,215	12.6	131,467	0.6
扶助費	33,963,638	20.1	32,171,620	19.1	1,792,018	5.6
公債費	13,223,723	7.8	13,143,156	7.8	80,567	0.6
(2)投資的経費	26,943,521	16.0	29,094,231	17.3	2,150,710	7.4
普通建設事業	26,943,516	16.0	29,094,226	17.3	2,150,710	7.4
補助事業	17,272,905	10.2	20,392,416	12.1	3,119,511	15.3
単独事業	9,209,024	5.5	8,232,924	4.9	976,100	11.9
国直轄事業負担金	23,500	0.0	28,644	0.0	5,144	18.0
県営事業負担金	438,087	0.3	440,242	0.3	2,155	0.5
災害復旧事業	5	0.0	5	0.0	-	-
(3)その他経費	73,485,436	43.5	72,778,778	43.2	706,658	1.0
物件費	19,963,778	11.8	19,213,736	11.4	750,042	3.9
補助費等	20,273,927	12.0	19,700,676	11.7	573,251	2.9
貸付金	21,599,702	12.8	22,103,826	13.1	504,124	2.3
繰出金	9,116,843	5.4	9,316,685	5.5	199,842	2.1
その他	2,531,186	1.5	2,443,855	1.5	87,331	3.6
合 計	168,870,000	100.0	168,310,000	100.0	560,000	0.3

人件費は、定年退職者の退職手当が減少する一方、英語指導助手に係る報酬や職員人件費などが増加することにより、前年度対比1億3,147万円の増額となっています。

扶助費は、子どものための教育・保育給付費や障害者福祉費の増加などにより、前年度対比17億9,202万円、5.6%の増額となっています。

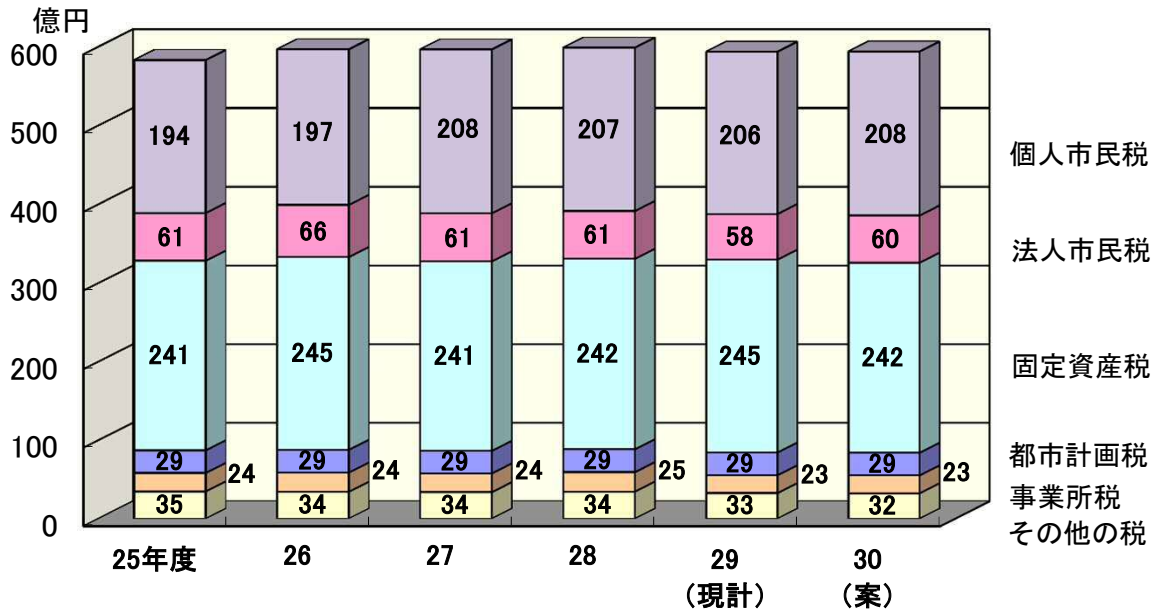
普通建設事業は、箕郷第五保育園の改築や久留馬公民館(仮称)の建設工事が実施される一方、高南中学校の校舎やくらぶち英語村の施設建設工事が終了することなどにより、前年度対比21億5,071万円、7.4%の減額となっています。

補助費等は、ビジネス立地奨励金の増加や高崎ものづくり海外フェアの実施などにより、前年度対比5億7,325万円、2.9%の増額となっています。

繰出金は、介護保険特別会計における介護報酬改定により増加する一方、国民健康保険事業特別会計における制度改革による減少などにより、前年度対比1億9,984万円、2.1%の減額となっています。

4. その他の資料

(1) 地方税の推移(見込み)

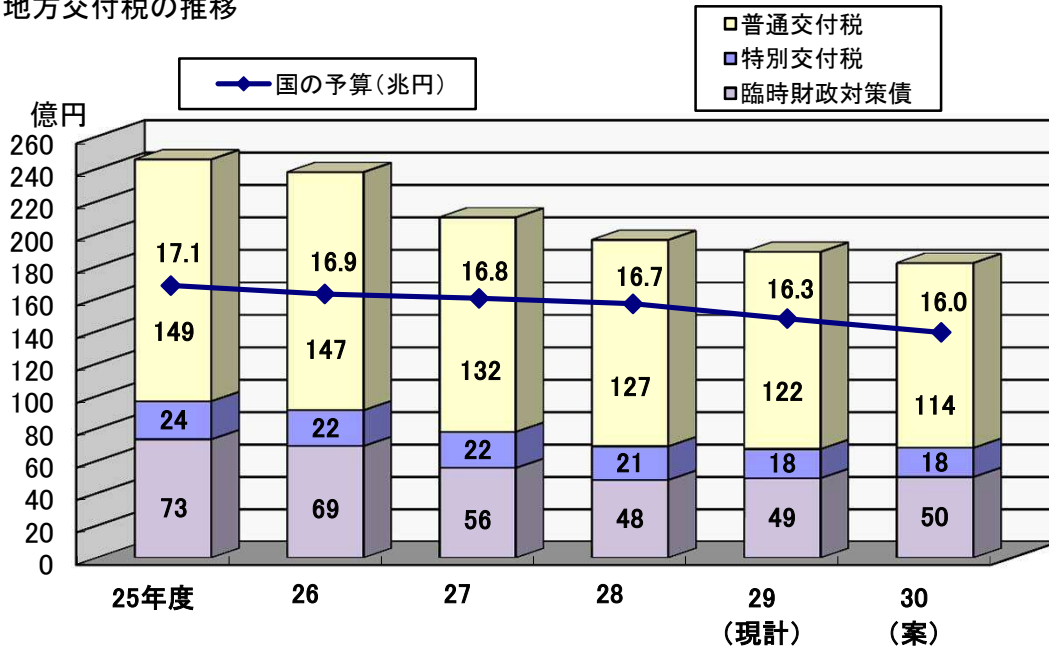


※25年度から28年度までは決算ベースで算出

※29年度は現計予算ベースで算出

※30年度は予算(案)

(2) 地方交付税の推移

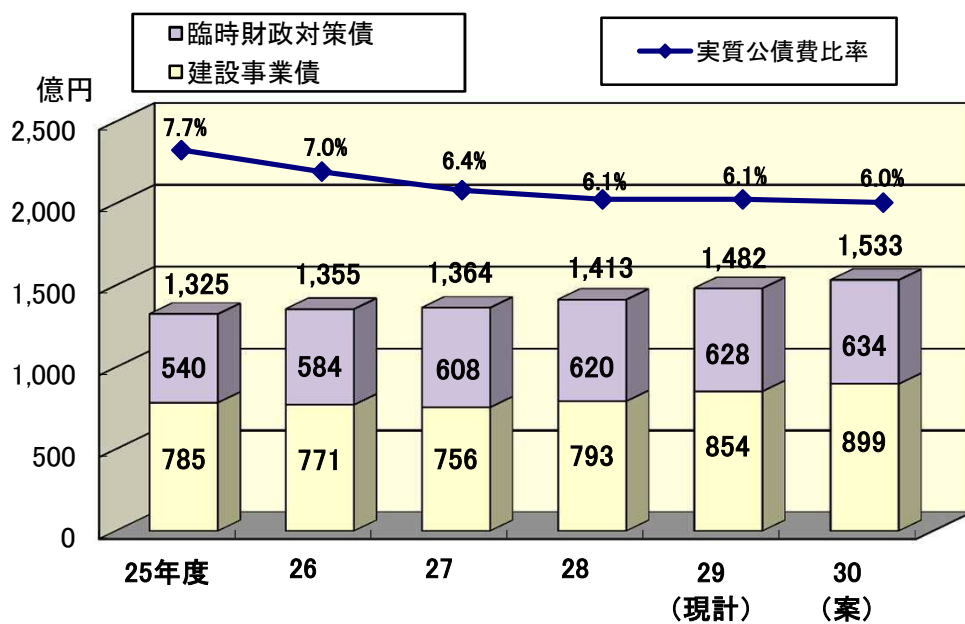


※25年度から28年度までは決算ベースで算出

※29年度は現計予算ベースで算出

※30年度は予算(案)

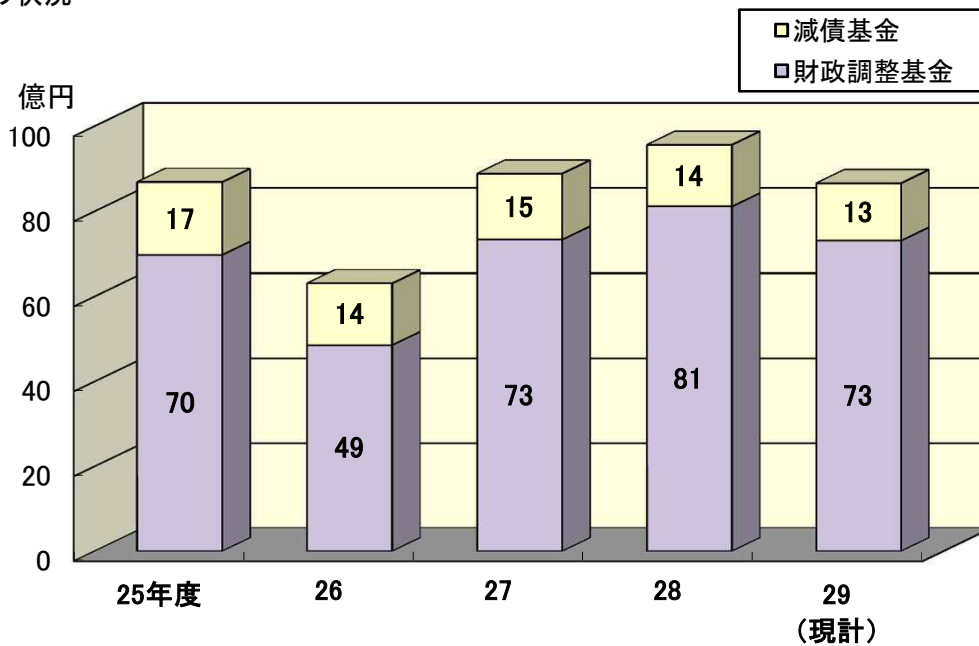
(3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]



※25年度から28年度までは決算ベースで算出

※29年度は現計予算ベースで算出
 ※30年度は予算(案)での推計値

(4) 基金の状況



※25年度から28年度までは決算ベースで算出

※29年度は現計予算ベースで算出

※26年度に基金が減少しているのは、大雪災害への対応によるものです。

【平成30年度予算の主要事業】

《教育と人づくり》

事業概要	予算額
(1) くらぶち英語村のオープン 全国の小中学生を対象に、倉渕地域の豊かな自然環境、農山村の生活文化及び歴史的資源を活用し、生きた英語に囲まれた環境の中で集団生活及び自然体験を行う山村留学を実施する。	千円 168,042
(2) 英語教育の強化 市内の全小中学校にALT(外国語指導助手)を配置し、英語教育の学力向上を図る。	388,650
(3) 教育相談事業の拡充 SNS等に関する悩み相談の新設に伴い電話相談の時間を延長するほか、スクールソーシャルワーカーの人員の確保など、支援の更なる強化を図る。	19,885
(4) 学校施設の維持補修や校舎等の整備 老朽化した校舎等の改築、学校トイレの洋式化予算の拡充など、児童・生徒の安全の確保と、教育環境を改善する。 <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ様式化工事 50,000千円 ・その他、既存施設の維持補修工事 398,900千円 ・箕輪小学校校舎建設 828,616千円 * 29年度に完成した学校施設 高南中学校校舎	1,277,516
(5) 高崎経済大学の運営支援 経済学部の新設された国際学科の学生全員の海外留学などを支援する。	340,000

《産業の振興》

事業概要	予算額
(1) 高崎ブランド・シティプロモーションの推進 本市の「食文化」を効果的に発信するため、「絶メシリスト」を充実させ、市内の個人店舗の魅力をさらに掘り起こす。	千円 98,000
(2) 農業の振興(地産多消の推進) <ul style="list-style-type: none"> ・農業者新規創造活動事業補助 150,000千円 新品種・新商品の開発、市内産農畜産物「高崎そだち」の普及宣伝活動および6次産業化、商工業者との連携など、農業分野で挑戦する市民を総合的に支援する。	150,000
(3) 貿易の振興(海外進出・販路開拓) 高崎駅ビル内に設置されるジェトロ群馬貿易情報センター(仮称)と連携し、事業者や生産者の海外進出や販路開拓を支援する。(平成30年7月開設予定)	98,000

事業概要	予算額
<p>(4) 地元企業への支援策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業経営安定化助成 840,000千円 経営状況に応じた事業所税の納付額に対する助成 ・ まちなか商店リニューアル助成 300,000千円 市内の商店の魅力を高め、集客力の向上を図るため、店舗のリニューアル費用の一部を助成（30年度から2回目の利用も可能） ・ 住環境改善助成 100,000千円 居住環境の改善と市民生活の向上を図るため、住宅の改修や修繕、模様替え等の工事費の一部を助成 	千円 1,240,000
<p>(5) ビジネス誘致の推進</p> <p>市内への企業誘致の促進や、市内企業の定着を推進するため、各種奨励金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネス立地奨励金 236,632千円 ・ 産業立地振興奨励金 246,844千円 	483,476
<p>(6) 都内のイベント会場で高崎シティプロモーションを開催</p>	30,000
<p>(7) スマートIC周辺整備事業</p> <p>産業集積拠点として良好な新市街地の形成を推進するため、高崎スマートIC周辺の井野川橋りょうや道路整備を行い、河川による地域分断の解消と交通安全対策等を図る。</p>	288,428

《文化・スポーツの振興と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
<p>(1) 文化事業の拡充</p> <p>芸術文化活動の育成・促進や地域の文化活動を支援し、賑わいを創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国アマチュアミュージシャンフェスティバル開催補助 30,000千円 ・ 北関東合同ライブ開催補助 3,500千円 ・ その他各種開催補助等 216,499千円 	千円 249,999
<p>(2) スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浜川運動公園の拡張整備 1,651,838千円 ソフトボール場、テニスコート、サッカー・ラグビー場を整備し、災害時には避難地や復興の拠点として活用する。 ・ 企業スポーツ等の支援 75,000千円 本市を本拠地とし、本市のスポーツ振興やPRに寄与する活動を行うスポーツチームを有する企業等に対し支援を行う。 ・ 国際スポーツイベント等開催支援 116,505千円 	1,843,343
<p>(3) 歴史を活かしたまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「世界の記憶」上野三碑の保存活用 48,467千円 上野三碑の維持管理を行うとともに、地域のボランティアと連携し、周知啓発のための事業を行う。 ・ 榛名神社保存修理事業補助 18,650千円 榛名神社の本殿など国の重要文化財建造物の修復事業に対して補助する。 	209,821

事業概要	予算額
<ul style="list-style-type: none"> ・ 史跡の保存整備および調査 日高遺跡 18,863千円 JR上越線南側の排水設備工事等を行う。 箕輪城跡 53,391千円 本丸整備等を行う。 北谷遺跡 95,568千円 史跡地（国指定史跡）の公有地化を行う。 多胡碑周辺遺跡 10,812千円 正倉跡の報告書刊行及び発掘調査を行う。 上野国分尼寺跡 8,005千円 国府地区に推定される上野国分尼寺の遺構確認を目的とした発掘調査を行う。 	千円

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事業概要	予算額
<p>(1) 子育て関連支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 待機児童ゼロを継続するため、保育所の整備と保育士確保のための人件費を補助 1,099,917千円 保育所入所待機解消支援事業、保育所緊急整備補助、施設整備用地購入補助、箕郷第五保育園改築事業 ・ 病児・病後児保育や一時預かり保育の支援の拡充 236,358千円 ・ 気になる子対策補助 60,033千円 ・ 放課後児童クラブの増設 794,930千円 	千円 2,191,238
<p>(2) 福祉の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者支援SOSセンターの開設 36,636千円 障害に関するあらゆる悩み事に対応する総合相談窓口を、市総合保健センター内に開設する。 ・ 手話言語条例関連事業 4,344千円 手話言語条例の制定に伴い、手話や聴覚障害者への理解を深めるためのイベントを実施する。 ・ 高齢者あんしんセンターの拡充 512,500千円 ・ 介護SOSサービス事業 68,000千円 介護者の急用時に市内どこでもヘルパーが24時間365日体制で即時に対応し、介護者の負担軽減や介護離職の防止を図る。 ・ 高齢者等あんしん見守りシステムの拡充 305,571千円 ひとり暮らし高齢者等宅への緊急通報装置及び安否確認センサーを備えたあんしん見守りシステムを引き続き設置する。 また、徘徊など日常的な行動に不安がある高齢者及び障害者を対象に、GPS機器の貸与から捜索・保護活動までを包括的に行う。 	927,051
<p>(3) 救急医療体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンビニエンスストアへのAED設置 5,000千円 ・ 高崎総合医療センター新病棟整備支援 200,000千円 ・ 救急患者受入促進補助 84,500千円 救急搬送患者を受入れた救急告示医療機関に対し、受入実績に基づき補助金を交付する。 ・ 脳卒中患者受入体制強化補助 48,000千円 ・ 心疾患患者受入強化補助 7,000千円 	344,500

事業概要	予算額
(4) 小児救急医療体制の充実 ・小児救急医確保業務委託 24,170千円 ・夜間小児救急医療体制整備等業務委託 15,074千円 群馬県小児救急医療支援事業（西毛小児輪番）による当番が市外の医療機関となる日においても、市内で夜間の小児救急診療を実施できる体制を整備し、市内医療機関における24時間365日の小児救急医療体制を継続して実施する。	千円 39,244
(5) 母子保健事業の充実 ・3歳児眼科検査の導入 6,000千円 ・新生児聴覚検査費用の助成 6,247千円 視力及び聴覚の疾病・障害の早期発見、早期治療を図る。 ・不妊・不育症治療費助成 156,093千円 ・小児慢性特定疾病医療費等特別助成 4,834千円	173,174
(6) 保健対策事業の拡充 ・がん検診事業 439,746千円 ・高齢者の集団検診受診支援 2,000千円	441,746

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) くらぶちこども天文台の整備 倉渚地域の美しい星空を観察するための施設を、倉渚水沼公園内に整備する。	千円 35,000
(2) みさと芝桜公園にトイレを設置 観光客の利便性の向上を図るため、多目的機能を備えた常設トイレを設置する。	39,000
(3) 新町駅エレベーターの整備に着手 ・平成31年度（下り線完成予定） 209,000千円 ・平成32年度（上り線完成予定） 128,000千円	債務負担行為
(4) 榛名地域スポーツ振興事業 ・榛名山ヒルクライム in 高崎 31,000千円 ・榛名湖リゾート・トライアスロン in 群馬 3,500千円 ・榛名湖マラソン 5,000千円	39,500
(5) 吉井中央公園（仮称）整備 吉井地区の中心市街地の住民が災害時等に速やかに避難できるよう、防災機能を備えた公園及び野球場を整備する。 ・基盤整備工事、防球ネット設置工事など	327,021
(6) 倉渚・榛名・吉井地域への移住・定住を促進	28,000
(7) 市内全域の道路の維持・補修工事予算の拡充 ・道路補修工事 400,000千円 ・支所地域維持補修工事 180,000千円 （1支所 20,000千円→30,000千円）	580,000

《安心・安全な地域社会づくり》

事業・概要	予算額
<p>(1) 防災対策事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築物等の耐震化促進事業 108,227千円 耐震性の低い建築物などの倒壊を防ぐため、木造建築物、屋根、塀などの改修工事費等の一部を引き続き助成する。 また、大規模建築物（ホテルグランビュウを予定）の耐震化を支援する事業を新たに実施する。 ・ 防災情報放送システムの整備 58,000千円 市内全域の小中学校を中心とする公の施設に、防災情報を放送するスピーカーの整備を引き続き行う。平成30年度は高崎地域及び群馬地域を予定。 ・ ハザードマップの改定 15,700千円 ・ 自主防災組織への支援拡充 自主防災組織設置補助（上限額 200,000円） 6,000千円 自主防災訓練活動補助（上限額 100,000円） 10,000千円 	千円 197,927
<p>(2) 交通安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校周辺道路の安全対策 177,000千円 小学校周辺の通学路等に、通過する車両の速度抑制を促す路面段差やグリーンベルト、カーブミラーや標識などを設置し、児童や歩行者の安全を守る。 ・ 生活道路の穴凹補修に迅速に対応 100,000千円 	277,000
<p>(3) 高浜クリーンセンターの建て替え 平成31年度の工事着工に向け、施設設計等に着手する。 106,256千円</p> <p>【周辺施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下里見運動広場（仮称）整備（整備工事等） 93,244千円 * 高浜テニスコートの代替施設を含む ・ 高浜長寿センター整備（建設工事等） 266,000千円 ・ 久留馬公民館（仮称）整備（建設工事等） 271,451千円 	736,951
<p>(4) 里山再生・有害鳥獣対策 ぐんま緑の県民基金補助金を活用し、竹林・里山林の整備や森林環境教育など、各種事業を実施する。</p>	40,831

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事業・概要	予算額
<p>(1) 観光施策の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「高崎だるま市」を更に拡充 14,000千円 ・ 「高崎じまん」等への支援 146,220千円 ・ 高崎の食発信事業 47,000千円 ふるさと祭り東京参加等 ・ 首都圏で「高崎スイーツフェア」を開催 15,000千円 	千円 222,220
<p>(2) 豊岡新駅（仮称）設置に向けた調査 公共交通網の強化と地域住民の利便性向上のため、JR信越本線北高崎駅・群馬八幡駅間の新駅設置に向けた調査を行う。</p>	3,000

事 業 概 要	予 算 額
<p>(3) 高崎駅周辺の発展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホテル招致に向けた調査 10,000千円 本市へのホテル招致に向け、駅周辺の集客状況及び宿泊施設の需要動向等について、調査・分析を行う。 ・ 高崎駅周辺ペDESTリアンデッキ整備 1,265,050千円 ・ 高崎駅東口周辺市街地再開発事業 1,121,200千円 	千円 2,396,250
<p>(4) 都市集客施設整備関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高崎芸術劇場及び高崎アリーナでの文化事業や国際大会の企画・誘致活動を引き続き実施 120,000千円 ・ 高崎芸術劇場建設事業 11,384,588千円 	11,504,588
<p>(5) 空き家緊急総合対策助成金</p> <p>老朽化した空き家の解体費用や、地域住民が気軽に利用できるサロンとして活用する場合の改修費等に係る経費を助成する。</p>	100,000